

自衛隊記念日観閲式で広報活動を実施



埼玉地方協力本部は、十月二十三日（日）自衛隊記念日観閲式の装備品展示会場において、募集広報ブースを開設しました。ブースでは自衛官という職業に興味を持ってもらえるように、自衛隊には多様な仕事があることや募集種目を広報官が説明しました。来場者は広報官の説明に真剣に耳を傾け、興味を持った様子でパンフレットを持ち帰っていました。また、装備品展示会場には千葉、埼玉、東京、神奈川の各地方協力本部マスコットキャラクターも参加し、地本一丸となって広報活動を実施し自衛隊のPR向上を図りました。

第八回交通安全フェスティバルで自衛隊をPR



埼玉地方協力本部は、十月三十日（日）春日部自動車教習所で開催された第八回交通安全フェスティバルにおいて、広報ブースを開設しました。このイベントは、春日部自動車教習所が春と秋の交通安全週間に合わせて行う、大イベントで、今回はスケアード・ストリート教育技法という恐怖を直視・体感することで交通ルールの大切さを学ぶ体験イベントでした。広報ブースでは自衛隊について子供達に興味を持ってもらうため、広報用DVDアニメ「ボーエモんの防衛だもん」を上映したところ、何度も繰り返し鑑賞する子供達がいきました。またミニ迷彩服の試着、1/2トトラックによる体験試乗や、春日部で人気の広報官お手製ミニ戦車の試乗もあり、広報ブースでも体験型のイベントとなり、ブースは大賑わいでした。埼玉地方協力本部は更に積極的に地域イベントに参加することで地域住民に自衛隊の理解を深めてもらうとともに、募集基盤の強化を図っていきます。

予備自制度ポスターモデルがPR



自衛隊埼玉地方協力本部は、十一月三日（木）に航空自衛隊入間基地で行われた「入間航空祭」において、陸上幕僚監部予備自衛官室と連携して、初めて予備自衛官等制度広報ブースを開設しました。予備自衛官等制度広報ブースでは、平成二十八年度予備自衛官等募集ポスターモデルの碧さやかさんとの記念撮影、予備自衛官グッズが当たるクイズなどのイベントを行い、約三百名の方々が参加してくれました。ブースを訪れた会社員の方からは、「普段は私と同じように働きながら、いざという時には自衛官となって活躍する予備自衛官の存在を初めて知りました。まるでスーパーマンみたいですね!」とのコメントをいただくなど、ブースを訪れた方々に広く制度広報を行うことができました。